

1. 件 名：新規制基準適合性審査に係る資料提出（島根2号機）

2. 日 時：令和4年3月31日 17時00分～17時05分

3. 場 所：原子力規制庁 9階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、藤田審査チーム員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 原子力設備グループ 担当 他1名

5. 要旨

- (1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の新規制基準適合性に関する工事計画認可申請書について、補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、本日提出のあった補足説明資料も含めて引き続き確認するとともに、必要に応じて指摘等を行っていく旨を伝えた。
- (3) 中国電力株式会社から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料

- ・ 島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表（その他自然現象）
- ・ 基本設計方針に関する説明資料【第7条 外部からの衝撃による損傷の防止（その他自然現象）】
- ・ VI-1-1-3-1 発電用原子炉施設に対する自然現象等による損傷の防止に関する説明書
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-1-1-3-1 発電用原子炉施設に対する自然現象等による損傷の防止に関する説明書）
- ・ 発電用原子炉施設に対する自然現象等による損傷の防止に関する説明書に係る補足説明資料
- ・ 島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表（耐震基本方針：機器・配管の耐震支持設計方針）
- ・ VI-2-1-11 機器・配管の耐震支持設計方針
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-2-1-11 機器・配管の耐震支持設計方針）
- ・ 島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表（耐震基本方針：

ダクト及び支持構造物の耐震計算)

- ・ VI-2-1-13 ダクト及び支持構造物の耐震計算について
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-13 ダクト及び支持構造物の耐震計算について)
- ・ ダクトの耐震計算方法について
- ・ ダクトの座屈評価で用いる補正係数, 安全係数の設定根拠について
- ・ ダクトの耐震支持間隔算定時におけるサポート剛性の取扱いについて
- ・ 島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表 (耐震基本方針: 地震応答解析の基本方針)
- ・ VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-6 地震応答解析の基本方針)
- ・ 島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表 (耐震基本方針: 基準地震動 S_s 及び弾性設計用地震動 S_d の策定概要)
- ・ VI-2-1-2 基準地震動 S_s 及び弾性設計用地震動 S_d の策定概要